

<週報No. 2,951> 3,062 回例会

2021年9月17日(金)

◆会長/北川 和彦 ◆幹事/飯田 兼光

◆司会=玉本 広人SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません

◆出席報告

本日	100%	0名欠席
前回訂正	100%	0名欠席

◆ラッキーナンバー=リモート例会のためありません

◆ニコニコボックス=リモート例会のためありません

◆会長告知・北川和彦会長=今日は初めてのオンライン

例会です。8月6日の例会を中止し、以後例会が開けず残念に思っていました。八幡委員長以下、デジタル化推進委員会のご尽力で、スピーディーに実施でき感謝しています。



オンラインをご自身で利用できない会員は橋詰副委員長のご尽力によりNTT東日本諏訪営業所清水町ビルに集まっています。

昨日、諏訪グループの会長幹事会がリモートでありましたが、富士見クラブ以外はオンライン例会を開催していました。

諏訪グループでは、諏訪湖クラブが昨年度から開始しており、今年度休みなしで例会を開催しているそうです。

長野県内にはEクラブと言って全例会をリモートでする信州友愛クラブが昨年12月に設立されました。会員は28名。県外にも複数いるようです。

実際に顔を合わせての例会が大事だと思うので当クラブはできるだけリアル例会をしたいと思います。感染レベルが4以上ではリモートを検討せざるを得ないのでご承知置き下さい。

無料のシステムを使うので当面30分ですが、慣れてきたところで正規の時間にします予定です。

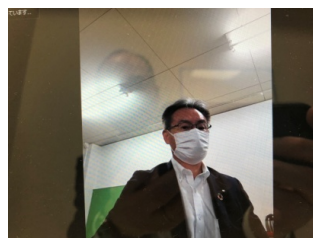
オンラインを使えば理事会も臨機応変に実施できます

し、友好クラブ等と交流できるなど、コロナ禍が過ぎても利用価値は高いと思います。

いろいろな需要に対応できるようにオンラインの機能をもっと活用できるようにしたいと思います。宜しくお願いします。

◆幹事報告・飯田兼光幹事=まずもって、八幡委員長はじめデジタル化推進委員会のメンバーの皆さん、短期間でのリモート例会準備ありがとうございました。会員の中でリモート例会についてお尋ねになりたいこと、こうしたらどうかなどご意見等あるようでしたら、デジタル化推進委員会までお願い致します。桑澤ガバナーより、佐賀・長崎豪雨災害被災者に対する支援金の報告がございました。2600地区からは30万円を義援金としてお送りしたそうです。その義援金に対し2740地区の塚崎ガバナーよりお礼文が届いております。ご報告いたします。次週9月24日は法定休日です。例会はございません。10月1日の例会も本日同様リモートにて行います。担当は米山奨学会委員会です。小口委員長ご準備をお願い致します。

◆新入会員挨拶=八十二銀行 高野健光君



「歴史ある諏訪ロータリークラブに加入させて頂き有難うございます。6月の定例異動で須坂支店から参りました。オンライン

でのご挨拶になりますが、コロナが明けましたら、いろんな場面でご一緒することも多くなると思いますのでよろしくお願いします。(理事、会計担当、正式セレモニーは通常例会にて実施予定)

◆退会挨拶=NTT 東日本 橋詰将慎君

NTT 東の橋詰です。本日の発令で、10月から長野市に転勤することになりました。諏訪ロータリークラブに入会してから2年3ヶ月お世話になりました。思い起こせば、クラブ入会後にすぐ結婚し、妻と一緒にクリスマス例会や美食会などの家族例会に参加し、夫婦一緒に



皆様と大変楽しく交流させていただきました。また、社会奉仕や青少年奉仕活動を通して、奉仕の精神を学ばせていただきました。約2年ではありますが、私の人生にとって、かけがえのない貴重な体験と勉強をさせていただきました。長野市に住んでおりますので、諏訪では花火大会や御柱祭もありますし、コロナ禍が収束すれば、飲み歩きも復活すると思いますので、夫婦一緒に訪れたいと思っています。そしてまた皆さんとお会いできることを楽しみにしております。約2年間、本当にありがとうございました。

## ◆クラブフォーラム

### ●会報・雑誌・広報委員長 平林正光君

9月はロータリーの友特別月間です。みなさんもうすでにロータリーの友については詳しい方も大勢いらっしゃるかと思いますが、再度ロータリー特別月間にちなみましてお話をさせていただきたいと思います。

ロータリーの友は 1953年に創刊号が発刊され月刊誌として現在に至っております。1952年に日本の地区が東日本と西日本の二地区に分割されること



が決定されましたがそれまで共に活動してきた日本のロータリアンが分割されてからも緊密に連絡を取り合い、情報を共有するための機関紙として企画、発刊されました。

編集方針としましては、RIの方針や全世界のロータリアン並びにロータリークラブの活動を国内の会員に紹介して海外のロータリー活動に対する興味を高め、国内の地区、ロータリークラブ及び会員の活動状況を紹介して親睦をはかり、また国内外における各種ロータリー情報を掲載することによりロータリー精神の養成、ロータリー活動の発展に寄与することを発行の目的としています。

またロータリーの友はロータリー地域雑誌に指定されています。そのために従わなければならない規則が幾つかありますが、その一つが『The Rotarian』から、指定された記事を転載するというもので、それが「RI指定記事」です。RI会長や財団管理委員長のメッセージ、毎年8月号に掲載する「ロータリーの基本知識」、11月号2月号、5月号に掲載している「GLOBAL OUTLOOK」

がその代表的な記事です。

外国の記事はあまり興味がないと言われる方も多いようですが、全世界のロータリアンが情報を共有した方がよいと思われる記事が指定されていますので、ぜひご一読ください。「自分たちのクラブはどうだろうか」とか、「こんなに離れた所にも仲間がいる」と思いながら読むと、身近に感じる事ができるようになるでしょう。

『The Rotarian』編集部は、アメリカ・イリノイ州エバンストンにあるRI世界本部にあります。この雑誌がRIの機関誌です。ロータリアンは、『The Rotarian』か、指定されたロータリー地域雑誌（日本の場合は、『ロータリーの友』）を購読することが義務付けられています。またこれは私がロータリーの友を初めて手にした時に思ったことですが、なぜ表紙が二つあるのだろうかということです。よくみていただければわかりますがロータリーの友は冊子の両側に表紙が付いており、中身も縦組みと横組み記事があり大変ユニークな雑誌となっております。ぜひこんなに興味深いロータリーの友を今まで以上に御愛読いただきまたお気軽にご投稿いただけますようお願いいたします。以上となります。ご清聴ありがとうございました。

## ◆今後の例会日程

9月24日	金	準法定休日
10月1日	金	クラブフォーラム 米山月間 (リモート開催)
10月9日	土	ロータリー奉仕デー

